

NEWS RELEASE

トラベルポート、日本航空とコンテンツ契約を更改

2018年4月26日、

先進のトラベル・コマース・プラットフォームを提供するトラベルポート(NYSE: TVPT)は、日本航空（JAL）とのコンテンツ契約を更改いたしました。これにより JAL は、トラベルポートのマーチャダイジング・ソリューションで、すでに 250 社を超える航空会社にご利用いただいているリッチコンテンツ&ブランディングの機能を利用して、そのブランデッドフェアやアンシラリーサービスを引き続きリッチな表現で提供できることとなります。

68,000 を超える世界中のトラベルポート利用旅行会社においては、JAL の運賃、インベントリへのリアルタイムアクセスと、旅行者の方々への豊富なコンテンツ、選択肢をご提供いただけることとなります。日本へのインバウンド旅行者は 2020 年までに 4,000 万人と予測されており、JAL はその成長の一翼を担う存在です。

トラベルポート、エアコマース担当グローバルセールsstrategist・バイスプレジデントのダミアン・ヒッキーは以下のように述べています。

「今回の発表は、トラベルポートが日本の旅行業界に対して、引き続き投資を続けていく証とも言えるでしょう。JAL とはこれまでも戦略的なプロジェクトにおいて良好な関係を築いてまいりましたが、今回そのパートナーシップを再確認いただけたこと、大変うれしく思います。」

日本航空、執行役員、旅客販売統括本部副本部長・国際旅客販売本部長、柏敬之氏はこう語っています。

「2020 年の東京オリンピックに向けて成長するマーケットにおいて、常にお客様に選ばれる JAL でありたいと考えております。トラベルポートの幅広いネットワークにおいて、世界中の旅行者の方々によりつながり、より存在感が増すことに期待しております。すべてのお客様に最高の価値をご提供できるよう、今まで以上にトラベルポートと協力してまいります。」

#####

トラベルポートについて(www.travelport.com)

トラベルポート (NYSE: TVPT) は、旅行の販売、購入、旅行体験の向上を常に追求するテクノロジー企業です。世界の旅行・観光業界に向けて流通、技術、決済などのソリューションを提供するトラベル・コマース・プラットフォームを有しています。B2B (企業間取引) 旅行市場において、世界の主要な旅行プロバイダーとオンラインおよびオフラインの旅行業者を結びつけ、旅行業取引を促進します。

トラベルポートは航空会社マーチャндаイジング、ホテルのコンテンツとレートディストリビューション、レンタカー事業、モバイルコマース、B2B 決済ソリューションのリーダー的地位を確立しています。また、ショッピング、発券、出発管理その他のソリューションを含む重要な IT サービスを航空各社に提供しています。2017 年の純収入が 24 億ドルを超えるトラベルポートは、英国ラングレーに本社を構え、約 4,000 名の従業員を擁し、世界 180 カ所の国と地域で運営しています。

日本航空について

日本航空は 1951 年に事業を開始、日本発の国際線就航航空会社となりました。航空アライアンス、ワンワールドメンバーの日本航空は、コードシェア便を含めて 56 の国と地域、344 を超える都市へ就航し、その保有機材は 227 機以上です。ロイヤルティプログラムの JAL マイレージバンク (JMB) 会員数は世界で 3,200 万人以上を数えます。大手国際線航空会社の中で最も定時運行で運航する航空会社でもある日本航空は、最高レベルの安全性と顧客サービスを提供することで、世界で最も愛される航空会社を目指しています。 さらに詳しい情報は www.jal.com/ja/outline/ からご確認いただけます。

メディアコンタクト:

Syazanah Haniff

Corporate Communications Manager, APAC, Travelport

Tel (DID): +65 6412 2531

Mobile: +65 8128 0967

Email: syaz.haniff@travelport.com